



青少年を育てる 小美玉市民の会



小川南中学校「南中祭」

コロナ禍のなか、生徒達が主体となって、工夫して創りあげた行事。エネルギー全開！！

改めて平和の大切さを



青少年を育てる
小美玉市民の会
会長 篠根 捷應

長野県の横断歩道で停車すると児童生徒がきちんとお辞儀をしてくれます。当方もつい会釈をしてしまいます。どの子どもどの子も自然に礼をします。信濃教育が培った道徳心は親から子へ、孫へと連綿と続いていることに感銘をうけます。

気候風土と育った環境はその人の人間性に大いに関係しているわけですが、思想教育は方向を間違えると大変なことになります。軍事教育がもたらした日本の悲惨な歴史を反省して、先達の筆舌に尽くし難い努力によって恒久平和が実現しました。

私達は常に青少年に自由平等、平和の大切さを示唆しているわけですが、ロシアのウクライナ軍事侵攻という非人道的暴挙が勃発しています。国際社会の平和と安全を脅かしている行為に断固として抗議し、一刻も早い平和的解決を強く求めていきたいと思っています。

寄稿



小川南中学校

前校長 稲田 雅志

小川南中学校では、「自ら学び仲間とともに 未来を切り拓く生徒の育成」を目標に教育活動を推進しております。また、本年度は「愛があふれる教育（学び合い 磨き合い ICT）」を組織目標として掲げました。

して見えました。自分たちで企画・立案し実行している充実感が感じられ、まさに、自ら学び、仲間とともに、未来を切り拓いた瞬間でした。
将来の予測困難な時代と言われている現在、この経験がきつと生徒にとって時代を生きる力になってくれるものと信じています。

しかし、コロナ禍のために多くの学校行事が中止や縮小を余儀なくされました。そんな中、体育祭と文化祭の代替行事として「南中祭」を開催いたしました。この行事は、生徒会本部役員が中心となり、実行委員とともに生徒が初めから創り上げた行事となりました。十一月のある日、生徒会役員が校長室を訪れました。「体育祭と文化祭を一つにして『南中祭』をやらせてください」と真剣な訴えでした。すでにある程度の企画案も携えていました。



中心となって行事を創り上げた生徒会役員



ステージ発表



スポーツフェスティバル

青少年を育てる小美玉市民の会って？

家庭部会

広報部会

総務部会

健全育成部会

地域7支部

様々な事業を通して、青少年の健全な育成を図ることを目的に、4部会7支部にて、市内各地で活動しています。

本会の運営は、皆様方からの会費（一世帯200円）・賛助会員費及び市からの補助金により運営されております。会員の皆様には厚くお礼を申し上げますとともに、行政区長並びに住宅管理者の皆様の特段のご尽力をいただいていることに、併せてお礼申し上げます。

青少年健全育成標語 優秀作品が決定しました！

「青少年の健全育成に関すること（命の大切さ・相手を思いやる大切さ・一人ひとりの個性を認め合うこと・明るい社会づくり・たばこや薬物乱用の防止・インターネットトラブル被害防止・規則正しい生活習慣や家族との関わり・家族や社会、友達へのメッセージ）」をテーマに、市内各中学校1年生・義務教育学校7年生の皆さんから標語を募集しました。市教育研究会人権教育研究部にもご協力いただき、総数342作品の中から、21点の作品を優秀作品として選考しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

美野里中学校

気をつけてインターネットにひそむ罫（矢花 日向子）

「ありがとう」その一言が温かい（長谷川 芽衣）

その勇気そのひと声が思いやり（小石川 智夏）

優しさは心のドアを開くカギ（内桶 叶登）

行動は誰からじゃなくて自分から（佐藤 加菜）

それはダメ言える心を大切に（荷見 建成）

あいさつは笑顔になれる合言葉（広瀬 翔琉）

あいさつで心がかよう地域の輪（狩谷 美穂）

薬物をきっぱり断る迷わずに（赤塚 萌唯）

そのメールほんとにおくって大丈夫？（宮 蒼大）

小川南中学校

少しでも何かを疑う心の目（島田 湊）

かんたんに死ねとかみんな言わないで（立村 晴雅）

認め合おう自分の個性みんなの個性（松本 留佳）

大丈夫助けがほしい合図かも（手賀 莉桜）

小川北中学校

おかえりと 言える家族の大切さ（小池 結真）

大丈夫みんな違ってみんないい（坂井 嘉仁）

玉里学園 義務教育学校

あいさつで広げていこう地域の輪（萩原 瑞姫）

手を出すな使ってからじゃ戻れない（相澤 怜奈）

悪口はしないさせない許さない（鈴木 達也）

友達の心に響くありがとう（幡谷 陽）

輝く個性否定しないで大切に（福島 愛奈）

※優秀作品数は、各校の応募作品数の割合に準じて決定しています。

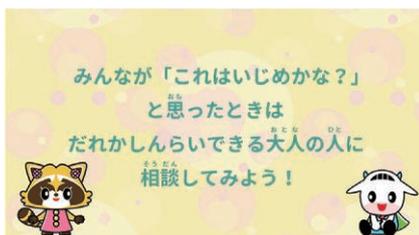
市子連連携事業

正しい手洗い動画・いじめ防止啓発メッセージ動画を作成しました！

市子ども会育成連合会が企画した「おみたまっ子！正しい手洗い推進プロジェクト」。コロナ禍において特に必要と言われる、マスク、手洗い、消毒について、正しいやり方を楽しく理解できれば、様々な感染症の予防ができるのでは、との思いで始めました。当会も協力し、手洗い動画とともにいじめ防止啓発メッセージ動画を作成いたしました。

この動画は、市内小学校に配布されるだけではなく、YouTubeで公開もしています。QRコードを読み込んでいただき、ぜひご覧ください。

子どもたちと正しい手洗いについて、また学校生活についてお話するきっかけになることを願っています。



↑動画はこちらから

健全育成部会

第14回小美玉市子ども議会

次世代を担う子どもたちが、議会活動の一部を体験する事業で、当会及び小美玉市学校長会が主催となり実施しています。令和3年度はコロナの影響で開催直前に中止となりましたが、市内各中学校2年生・義務教育学校8年生の計17名の子どもの議員たちが考えてくれた質問とインタビュー内容の一部をご紹介します。

世界に知ってもらえるような小美玉市に！

美野里中学校
横田 英俊

街灯・防犯灯について

今よりも多くの街灯・防犯灯の設置や、SDGsの観点から持続可能なエネルギー、太陽光発電を使った街灯・防犯灯の設置をしてほしい。

みんなが共存できる楽しい小美玉市に！

美野里中学校
武田 陽樹

土地開発や森林への環境対策について

企業連携し、市内平地林や牧場を生かしたテーマパークを作る地域復興を提案する。周辺も整備し、地形を利用した生物多様性環境づくりをしてほしい。

下水道の普及率を上げてみんなが快適な暮らしを！

美野里中学校
沼田 蘭

下水道の普及について

小美玉市の下水道普及率は47.3%と県平均普及率を下回っている。少しでも早く下水道敷設が進むことを希望するとともに、市の考えと計画について教えてほしい。

SDGsの取り組みを、まずは自分からアクションを起こしていきたい。

美野里中学校
西山 くるみ

ゴミ減量化、リサイクル3Rの取り組みについて

市ではごみの減量やリサイクル、3Rなどについてどのような取り組みがされているのか。また、私達が市の取り組みに協力できることはあるか。

周囲と話し合い、自分の中で理解を深めていくことを大切にしたい。

美野里中学校
井澤 由依

茨城空港の土地利用や環境・防災対策について

滑走路拡大やエリア開発など森林伐採や土地改良を行っていると思うが、どのようなことを考慮して土地開発をしているのか、環境問題に対する具体的な対策を教えてください。

みんなが安心して暮らせるような市になるといいな。

美野里中学校
小田島 優斗

河川や池の維持・補修について

河川や池などの維持・補修について、水生生物の保全も含め、どのような防災対策を計画しているのか。

話し合いを大切に、様々な場面で市をよくすることを考えていきたい。

美野里中学校
高山 晴香

野犬対策について

野犬による危険や、被害がある現状を改善してほしい。野犬の活躍する場を設け、動物愛護の気持ちを引き出す支援につなげたい。また、私たちも簡単にできる活動や野犬を減らす対策はあるか。

市民の声を柔軟に受け止め、より良く改善してくれる市になってほしい！

美野里中学校
石川 友渚

学校給食における食品ロスについて

東京都足立区での事例を調べたが、小美玉市では、現在このような学校給食における食品ロスに対する取り組みは行われているのか。また、市の考えを聞かせてほしい。

交通網を発達させて、
より活発な小美玉市に！



玉里学園義務教育学校
木田 将臣

つくばエクスプレスの延線 について

延線できれば、茨城空港は空港
連絡鉄道がある空港として今より
も需要が高まり、活発になると
思う。延線は可能なかどうか。

事故が少ない
小美玉市に
していきたい！



玉里学園義務教育学校
小山田 知央

道路のガードレール設置 について

現在ガードレールが未設置の場
所に今後設置の予定があるかど
うか。

高齢者や障がい者に
優しい小美玉市に
したい！



玉里学園義務教育学校
中嶋 悠介

市のバリアフリーについて

目の不自由な人のための「音の
鳴る信号」がほとんど無いよう
だが今後計画はあるか。
その他の施設・設備でバリアフ
リー化がなされる予定はあるか。

地域全体が明るくなる
よう、自分ができることを
していきたい。
まずは元気に挨拶を！



小川南中学校
内田 愛真音

廃校した学校跡地の活用 について

小川小学校の学校跡地につい
て、どのような活用方法を考え
ているのか。学校跡地を地域が
明るくなるようなものに活用し
てほしい。

様々なことに対して、
人の立場に立って
考えることが大切だと
分かりました。



小川南中学校
山中 咲

制服の自由選択制について

市では男女それぞれ制服が決め
られているが、全国各地では制
服の自由選択制を認める動きが
ある。市ではどのような取り組
みを行っているのか。

おみたん号を有効利用し、
よりよく暮らせるルート
が増えればいいな。



小川南中学校
幡谷 亜美

バスの運行状況について

今までのルートも残しつつ、新
しく乗り継ぎが少ないルート
を増やすのはどうか。また目的
に特化したルートをイベント的
に増やすのはどうか。

綺麗な道路にはゴミが
少ない、通学路の整備
は環境美化にもつな
がると思います。



小川北中学校
山崎 稜平

通学路の安全性について

通学路の樹木や雑草を避けるた
め、歩行者は車道を歩くこと
になり危険。下吉影学区には街
灯が少なく不安を感じる。
市ではこのような危険な場所
に対し、どのような対応をして
いるのか。

長くみんなが安心して
使えるテニスコート
を整備してほしい！



小川北中学校
金谷 和泉

テニスコートの舗装について

学校のテニスコートに大きく
ほみなどがあり、練習中転び
やすく危険であるため、舗装
をお願いしたい。
安心して部活動に取り組むこ
とができるように改善してほ
しい。

みんなで支えあいながら、
よりよい小美玉市を
つくりたい。



小川北中学校
宇佐見 葉月

市のSDGsの取り組み について

私たちが快適に住み続けられる
まちにするため、私たち市民
にできることは何か。また市
としてはSDGsの実現に向けて、
どのような取り組みを進めて
いるのか。

支部活動



小川北支部 支部長 小田 和広

みなさんこんにちは。前年度に引き続き、小川北支部の支部長として、PTA 会長を務めさせていただきました。ですが、今年度も猛威を振るっております「新型コロナウイルス感染症」の影響で、多くの活動が実施できませんでした。私なりに考えて前年度同様「通学路安全点検」をしました。歩道に沢山の草がはえていて、子供達が自転車で登下校するときに、正面が見づらく、けがでもしてしまったら大変なので、県の道路管理課の方に草刈りをお願いしました。もう一つは中学校の近くの道路なのですが、そこには歩道がなく、子供達の自転車での登下校が危ない状態が続いていました。本当に危険な状態でしたので、歩道を作ってくださいとお願いしました。そしたら、嬉しい事に、歩道を作ってもらえて、歩道が完成しました。「これで、ひと安心」です。

そして、令和4年度、小川北義務教育学校が開校するので、今後この経験を活かしていきたいと思います。



小川南支部 支部長 大原 光浩

小川南小学校は平成31年4月の統合から約3年経ちましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な学校行事が制限されました。その限られた行事の中で環境美化活動や学校周辺の清掃活動等を行いながら子供達は元気一杯に学校生活を送っています。

小川南中学校においてもコロナ禍の中、感染防止対策を図りながら健全な学校生活を送れるよう朝のあいさつ運動等を実施しました。

今後は一日も早くコロナ禍が終息し、子供達がこれまで通り学校生活を送れるよう引き続き保護者、先生、地域の方々のご支援を頂きながら、共に学びあい成長していく姿を願っております。



竹原支部 支部長 廣瀬 孝夫

竹原支部の活動は、竹原学区子供会育成会行事の後援をメインとして実施しています。

今年度も、新型コロナの影響で活動が制限される中、10月15日から2月までの期間で「読書ウォークラリー」が開催され、その活動を後援しました。

内容としては、131冊の本を新規に購入し、小学校に現存する本とともに、子ども達に読んでもらい、その感想を葉っぱのカードに書いて「読書の木」を育ててもらおうというものです。

本離れが進んでいる昨今、コロナ禍の中で、密になることなく、本と親しめたことは、良かったと思います。新規に購入した本は、竹原小学校に寄贈しました。

その他の活動としては、年間を通して「防犯パトロール」を実施しています。





私たちの

羽鳥支部 支部長 栗原 好浩



昨年度に続き新型コロナウイルスの影響で、役員会の開催も難しいなか、行事開催に向けて検討してきましたが、残念ながら活動がほとんど出来ない状況でした。

30回を迎えるクイズウォークラリーは、昨年中止になり開催に向けて進めてきましたが、今年に入っても感染が収まらず、子供たち・保護者・地域の皆さんの安全を考え、今年度もやむを得ず中止とさせていただきます。

そうしたなかで、地域コミュニティ「こころふれあう羽鳥の会」の行事協力として羽鳥小学校での防災訓練で子供たちにロープワークの指導を昨年に続き担当しました。羽鳥駅前での「クリスマスフェス」にも参加協力をしました。

支部会員の皆さんとは、久しくお会い出来ていませんが、笑顔で再会を望んでいます。

堅倉支部 支部長 磯辺 寛

令和3年度におきましては、昨年度からの新型コロナウイルスの感染拡大のため学区の行事も制限される中、学区コミュニティ合同による「かたくら軽トラ朝市」を、新型コロナウイルス感染予防対策をして市役所駐車場にて、12月に実施をいたしました。

当日は、県警音楽隊の生演奏をはじめ県警白バイ隊・石岡警察署・小美玉市消防署・小美玉市消防団等々各方面からご協力をいただきました。また、野菜・手作り品・その他たくさんのお店（20店）をいただき実施できました。多くの方々のご協力をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

当日は、約600名の皆様においでをいただき、たくさんの笑顔をいただきました。

ご協力いただいたスタッフの皆様、早朝よりありがとうございました。



納場支部 支部長 篠原 祐一



少人数での役員会を開き、コロナが収束しない中でどんな活動が出来るか議論した結果、グランドゴルフを一緒に楽しむことが出来ないため、納場小学校6年生を対象に、中学校へ行っても納場っ子として頑張っていたきたいという、健全育成の観点から図書券を贈呈いたしました。

それから、のうばっこフェスタ（収穫祭）はコロナの関係で参加はできませんでしたが、収穫したコメを煎餅などに加工する代金を一部助成させていただきました。

そしてグランドゴルフの用具を現在6セット所有しておりますが、コロナ禍の中で用具を使いまわすのは良くないということで、8ホール有りますので、今年新たに2セット購入いたしました。

子ども会育成会にも助成いたしまして、冬のレクリエーションを行いました。感染対策に気を付けながら、巨大段ボールで迷路とクラフト作成を、午前と午後の二部制にして行い、沢山の子ども達の喜ぶ声と笑顔が見られて良かったです。来年度はコロナも収まり従来の姿に戻ることを願うばかりです。



私たちの支部活動

玉里支部 支部長 野口 勝可



昨年春に支部内の小中学校が統合して玉里学園義務教育学校が誕生しました。それに伴い、年間を通した朝のあいさつ運動も当校で実施することになりました。

例年取り組んでいた地区コミュニティの祭りなどの行事がほぼ中止となってしまったことは残念です。

その中で2月26日に市子ども会育成連合会と共催で恒例の教育講演会を開催できたことは良かったです。講師は当副支部長の小山田香代氏で「集中力&成績アップする文字の書き方」と題して、筆跡診断に即した文字を書くことによって得られる効果を具体的な事例を基に大変興味深いお話をして頂きました。本講演はコスモス文化ホールで行う予定でしたが、コロナの関係で集会室において関係者のみの参加で実施せざるを得ませんでした。なお、本講演は録画し、市のホームページにアップしてありますので、ぜひご視聴下さい。



玉里学園義務教育学校



小川北中学校



小川南中学校



美野里中学校

総務部会

立志記念品を贈呈しました

市内3中学校2年生・義務教育学校8年生の立志をお祝いし、立志記念品として420名分のラインマーカーを贈呈しました。

編集後記

新型コロナウイルスの感染状況を評価する厚生労働省の助言機関は3月15日「全国の新規感染者は、緩やかな減少傾向が続いている」との分析をまとめました。重症者の減少も継続しているとのこと。ただ、「新規感染者の下げ止まりや増加がみられる地域では、当面は医療体制の逼迫が続く可能性がある」としています。

また、ロシアのウクライナ侵攻問題でも、停戦協議が再開されたものの、協議は難航している模様です。日本にも大きく関わることで、非常に危惧されます。

今月号では、青少年健全育成標語や各支部活動報告、南中学校の稲田前校長先生からもご寄稿いただきました。

記事掲載にご協力いただいた皆様に、心から感謝を申し上げます。

〈広報部会 鈴木 久

青少年を育てる小美玉市民の会 広報紙<第27号>

発行日 令和4年3月31日
 発行 青少年を育てる小美玉市民の会
 発行責任者 会長 篠根 捷應
 連絡先 小美玉市文化スポーツ振興部 生涯学習課
 電話 0299-48-1111
 FAX 0299-48-1199